

「令和 2 年度 第 41 回 東白川小学校卒業証書授与式」村長祝辞

校庭の桜の蕾も膨らみはじめ、待ち遠しかった春が訪れようとしている今日の良き日に、晴れて東白川小学校を卒業する 6 名の皆さん、御卒業 誠におめでとうございます。

また、誰よりも深い愛情を注ぎその成長を見守ってこられました保護者の皆様、お子様の御卒業 誠におめでとうございます

そして、校長・伊佐治先生をはじめ教職員の皆様方には、今日まで子ども達を温かく見守り、時には励ましながら御指導いただきました。その御労苦に深く感謝を申し上げます。

さてまず始めに、卒業生、在校生、PTA の皆様、教職員の皆様、全ての学校関係者の皆様に対し、臨時休校への対応、様々な学校行事の変更や中止をお願いしたこと、日々の学校生活において新型コロナウイルス感染防止に協力していただいたことに、この場をお借りして深く感謝を申し上げます。

今、思い出いっぱいの東白川小学校を卒業する皆さんは、4 月からの中学校生活に思いを馳せて希望に胸を膨らませていると思います、

皆さん方 6 人は、保育園のときから特にクラスの人数が少なかったことで、私にとっても特に印象に強く刻まれ、見守ってきた思いがあります。苦労したことも多くあったことでしょう。しかし、6 人が力を合わせて頑張ったこの経験は、だれにでも経験できることではなかったに違いありません。きっと皆さん方のいい思い出と、これからの力になることと思います。皆さんが最高学年として過ごしたこの 1 年間は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、全校生徒の模範となって感染防止に頑張ってくれました。また、運動会では元気いっぱいに運動場を駆け回り、競技に、応援に、最高学年として大きく成長した姿がそこにありました。

そんな素晴らしい卒業生の皆さんです。小学校 6 年間で培った自分の力に自信を持って、中学校では力いっぱい勉強や部活動に打ち込み、友情を深め、充実した中学校生活を送って下さい。

結びに、卒業生の皆さんが、ますます元気で、そして、心豊かに成長されますことをお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

令和 3 年 3 月 25 日

東白川村長 今井俊郎